

平成23年度 瀬谷中央公園こどもログハウス事業計画書

1 設置目的を踏まえた管理運営計画

こどもログハウスは、こども達が、身近なところで木の温もりを感じながら自由に集い遊ぶことにより、子供同士の遊びを通じて、家庭では体験できない創造力や表現力を育む屋内公園施設とされています。この設置目的を達成するため、利用するこども達の声や保護者の声を聞きつつ、地域団体で構成される運営委員会の意見を通じて、地域ニーズやこどものニーズを的確に把握し、地域に密着した施設の運営に努めていきます。

2 地域特性、地域ニーズを踏まえた管理運営計画

瀬谷区は、昭和44年の分区から40年余を経て、田園・農村都市という面を残しつつ東京・横浜都心のへのベッドタウンとしての性格が強い地域となっており、少子高齢化が進むとともに、共働き家庭のこども達への対応や子育て支援が課題となってきました。

このようなこども達をとりまく状況に対して、放課後のこども達の仲間作りの場所、子育て中のお母さんとこども達への支援を通じて、地域コミュニティの醸成を図っていく区民利用施設としての管理運営を進めていきます。

3 施設の安全性、安定的な維持管理計画

館長及びスタッフを適切に配置し、こども達の安全をやさしく見守っていきます。

個人情報保護について研修を全職員に実施し、法及び条例の趣旨の周知と日々の事務における個人情報の保護の徹底を図っていきます。

事故対応マニュアル等を整備するとともに、日頃から防犯・防災その他の緊急時対応には万全を期していきます。建物・設備については、損耗や老朽化の状況把握に努め、公共施設としての維持・管理に努めていきます。

4 利用者ニーズの把握、サービス向上計画、利用促進計画

地域関係団体を代表する委員で構成される運営委員会の意見を活用するとともに、利用者アンケートを実施し、地域の特性や利用者ニーズの把握に努めていきます。常設のご意見箱や地域住民・利用者とスタッフとの日常対話の中から地域ニーズ、利用者ニーズを把握していきます。広報誌「まるたのしろ」の発行やホームページ等で情報発信に努めます。

運営への反映については、運営委員会での事業計画に対する意見のうち、今年度反映できるものについてはできる限り実施するとともに、来年度の実施計画に活かしていくように努めます。利用者アンケートの結果について、スタッフ会議での情報共有を行うとともに、改善案や自主事業計画の立案に活かしていきます。ご意見箱や地域住民の要望事項等に関する検討結果については、広報誌「まるたのしろ」やホームページなどで情報提供を行っていきます。

5 自主事業計画

自主事業については、運営委員会意見や利用者アンケートの反映に努め、次のとおり事業を企画していきます。

- ①こども参加型イベント事業；スタンプラリー、秋祭りやクリスマス会などこども参加型イベント事業を年3回企画します。
- ②季節行事；ひな祭り、お月見など日本の伝統文化や風習を子ども世代に伝承し、今年度はハロウィンを国際理解教育の一環として取り入れていきます。
- ③単独事業；ログハウス周辺の公園の美化環境にマイ花壇を設置。新1年生に小学生としてログハウスの利用ルール等を明記したお祝いワッペンを進呈します。
- ④通年事業；落書きコーナーを静かな部屋の壁面に設け、こどもの創作意欲を育成していきます。

平成23年度瀬谷中央公園こどもログハウス事業計画書

行事名	対象者	募集人数	開催時期	回数	事業費(円)	
参加してみよう	スタンプラリー	幼児・小学生	200	5月	1回	20,000
	あきまつり (ハロウィン)	幼児～中学生	150	10月	1回	15,000
	クリスマス会	幼児・小学生	100	12月	1回	30,000
	マイ花壇	幼児～中学生	50	春・秋	2回	6,000
	お祝いワッペン	小学新1年生	100	3～4月	1回	5,000
	小計①					76,000
つくってみよう	こいのぼり	幼児～中学生	50	5月	1回	
	七夕飾り	幼児～中学生	100	7月	1回	
	十五夜・十三夜	幼児～中学生	50	9月・10月	2回	
	昔遊び	幼児～中学生	20	1月	1回	
	豆まき	幼児～中学生	50	2月	1回	
	ひなまつり工作	幼児～中学生	50	3月	1回	
	落書きコーナー	幼児～中学生	800	毎月	48回	
	小計②					36,000
合計					112,000	

平成23年度 瀬谷中央公園こどもログハウス収支予算書

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	6,437,000				0	横浜市より
利用料金収入	0				0	
自主事業収入	0				0	
雑入	200,000	0	0	0	0	
印刷代					0	
自動販売機手数料	200,000				0	
その他(公衆電話)					0	
その他(預金利子)					0	
その他(カラオケ使用料等)					0	
収入合計	6,637,000	0	0	0	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	5,193,000	0	0	0	0	
給与・賃金	5,116,000				0	
社会保険料	13,000				0	
通勤手当	0				0	
健康診断費	64,000				0	
勤労者福祉共済掛金	0				0	
事務費	392,000	0	0	0	0	
旅費	5,000				0	
消耗品費	200,000				0	
会議賄い費	2,000				0	
印刷製本費	0				0	
通信費	130,000				0	
使用料及び賃借料	0				0	
備品購入費	35,000				0	
図書購入費	14,000				0	
施設賠償責任保険	2,000				0	
職員等研修費	4,000				0	
振込手数料	0				0	
リース料	0				0	
手数料	0				0	
地域協力費	0				0	
その他	0				0	
事業費	112,000	0	0	0	0	
自主事業費	112,000				0	
	0				0	
管理費	640,000	0	0	0	0	
光熱水費	0	0	0	0	0	
電気料金	0				0	
ガス料金	0				0	
水道料金	0				0	
清掃費	180,000				0	
修繕費	280,000				0	
機械警備費	150,000				0	
設備保全費	30,000	0	0	0	0	
空調衛生設備保守					0	
消防設備保守					0	
電気設備保守					0	
害虫駆除清掃保守					0	
その他保全費	30,000				0	
共益費					0	
公租公課	200,000				0	
事務経費	100,000				0	
二一ズ対応費	0				0	
支出合計	6,637,000	0	0	0	0	

差引	0	0	0	0	0	
----	---	---	---	---	---	--